

# 2015年度 パワーアカデミー研究助成 「萌芽研究(博士課程学生枠)」の募集要項

## 1. パワーアカデミー研究助成の趣旨

パワーアカデミーは、産学が共通のビジョンのもとに連携し、電気工学分野の研究、教育を全国的に支援することにより、電気工学分野の一層の発展に寄与することを目的としています<sup>(注1)</sup>。

パワーアカデミーでは、様々な視点から産業界の中長期的な課題に対応したパワーアカデミー研究マップ<sup>(注2)</sup>に基づいた大学や高等専門学校での研究に対する助成を2009年度から行っています<sup>(注3)</sup>。

(注1) パワーアカデミーとは: <http://www.power-academy.jp/about/>

(注2) パワーアカデミー研究マップ: <http://www.power-academy.jp/future/map/>

(注3) パワーアカデミー研究助成の採択実績等: <http://www.power-academy.jp/future/rg/>

## 2. 「萌芽研究(博士課程学生枠)」の概要

「萌芽研究(博士課程学生枠)」では、「パワーアカデミー研究マップ」に基づく電気工学分野の将来展開を見据えた研究について、電気工学分野での将来を担う博士課程学生を経済的に支援する研究助成を実施します。経済的な支援は、研究助成費用の原則50%を応募の研究案件に関するリサーチアシスタントの給与として支給します。

## 3. 研究期間

1年間:2016年2月から2017年3月まで

## 4. 助成金額・件数

1件当たり100万円を上限、5人程度

なお、予算総額の原則50%をリサーチアシスタント費用として計上してください。

## 5. 応募資格

- 2016年度に、日本国内の大学の博士課程(後期)に在籍予定の学生<sup>(注4)</sup>で、リサーチアシスタントとして雇用でき<sup>(注5)</sup>、「3. 研究期間」の期間にわたって本研究助成による研究が継続できる見込みの方を対象とします。
- 応募申請書は日本語で記載してください。
- 「萌芽研究(博士課程学生枠)」への応募は、1人1件とさせていただきます。  
(注4) 博士課程(後期)を受験、あるいは受験予定者。  
(注5) 日本国内の大学の博士課程(後期)に在籍する学生で、リサーチアシスタントとして雇用不可の方は、「萌芽研究」へ応募してください。

## 6. 選考方法

以下の着目点に基づき、パワーアカデミーが厳正かつ公平に選考致します。その際、必

要に応じて研究内容等に関するヒアリングをお願いする場合があります。

### 選考着目点

- 新しい技術、手法や研究領域を生み出す可能性を提案しているか。あるいは、独自の研究手法により、従来技術・手法からの飛躍的な進歩が期待できるか。
- 研究体制、研究計画や研究費の使途が、研究期間と研究費の制約の中で、目的を達成できるものとなっているか。
- 研究内容が電気工学分野の将来展開を見据えたものとなっているか。

なお、応募者の個人情報、知的財産等に係る情報に配慮し、選考の経過や内容、他の応募者に関する事項等への照会には応じられませんのでご了承ください。

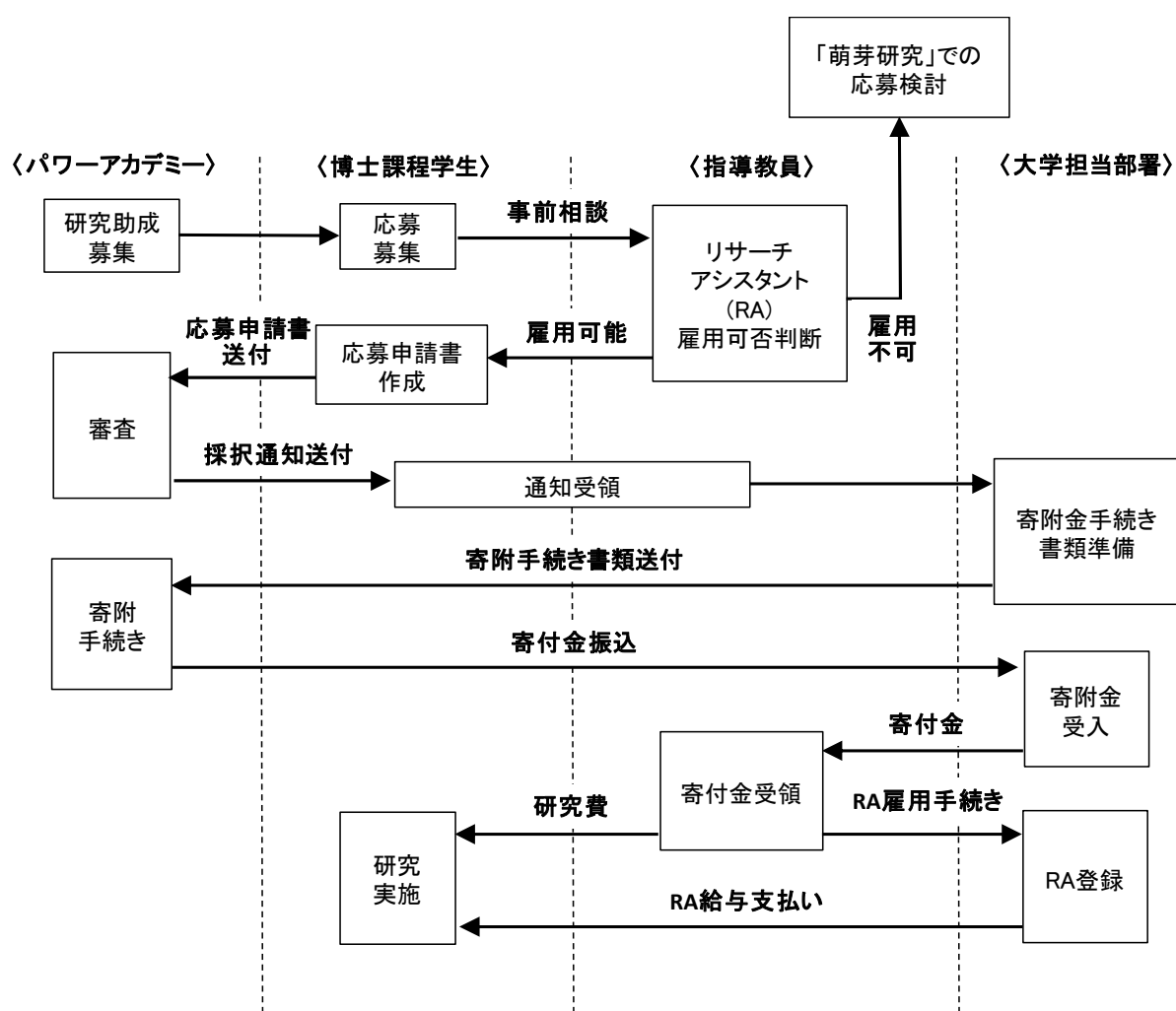
### 7. 留意事項

応募者には予め、下記事項をご了承いただいていることとします。

- (1) 申請される研究の実施にあたり、申請者である博士課程学生をリサーチアシスタントとして雇用できること。申請書には、指導教員のお名前等の記入が必要です。
- (2) パワーアカデミー研究助成以外の研究奨励金や奨学金に応募・採択されること等により、本研究助成採択後の研究期間の途中で、本研究助成を終了しなければならない状況が想定される場合には、申請書に記載してください。
- (3) 採択者リスト、研究概要をパワーアカデミーwebサイトに掲載させていただきます。
- (4) パワーアカデミーが必要と認めた場合、助成金の支出記録の提示をお願いすることがあります。
- (5) 研究発表、論文掲載等を行う場合、パワーアカデミー研究助成による研究である旨の記載をお願い致します。
- (6) 研究成果の情報提供として、2016年5月に中間報告書、2017年3月に最終報告書を提出していただきます。
- (7) 今後の産学連携推進を図る上で、情報共有が重要であることから、パワーアカデミー会員企業・団体<sup>(注6)</sup>に報告書等を開示させていただきます。(ただし、当該企業および団体への報告書開示に関し、支障がある場合には、取り扱いを協議致します。)  
(注6) 該当する企業・団体は以下のwebサイトを参照ください。  
パワーアカデミーの運営体制: <http://www.power-academy.jp/about/abo00110.html>
- (8) 成果報告会(2017年3月電気学会全国大会と併せて開催予定)等での成果報告をお願い致します。  
なお、成果報告会ご発表者の中から、当研究助成の目的に資する特に優れた研究に対して「パワーアカデミー萌芽研究優秀賞」を授与致します。
- (9) 助成期間終了後、研究助成の成果アピールのために研究成果や外部発表案件等をパワーアカデミーwebサイトに掲載させていただきます。
- (10) 本研究助成により発生した知的所有権は、大学側に帰属するものと致します。
- (11) 本研究助成に応募された方は、パワーアカデミーメールマガジンに登録させていただきます。解除希望の方は、メールマガジンの記載方法より登録解除をお願い致します。

- (12) 本研究助成に応募された方には、研究助成やパワーアカデミー活動に関するご協力等を依頼させていただきます。
- (13) 応募時、助成期間および助成期間終了後等にアンケートを行うことがございます。ご協力の程よろしくお願い致します。
- (14) 応募申請書から得た個人情報および研究情報は、上記(2)、(3)、(7)、(8)、(9)、(11)、(12)、(13)の用途以外に、研究助成の選考、採択、実施に関する業務に必要な範囲に使用します。パワーアカデミーの個人情報保護方針は、以下のwebサイトをご覧ください。 <http://www.power-academy.jp/privacy/>
- (15) 本研究助成は寄附金(奨学寄附金)で実施致します。本研究助成金をできる限り研究に充当していただくため、必要経費への間接費の計上は認めません。

## 8. 応募から研究実施までのフロー



## 9. 応募方法

応募申請書をパワーアカデミーwebサイトからダウンロードし、研究内容および必要事項を記入のうえ、下記パワーアカデミー事務局まで郵送または電子メールでお送りください。

応募申請書の最後に簡単なアンケートがございますので、忘れずにご記入ください。

**受付締切 2015年8月24日(月)午後3時(必着)**

\*「応募申請書」: [応募申請書.doc](#)

### 【申請書提出先】

#### ◇郵送の場合

〒100-8118

東京都千代田区大手町1丁目3番2号 経団連会館 16階

パワーアカデミー事務局 研究助成申請書受付 宛

#### ◇電子メールの場合

[koubol5@fepc.or.jp](mailto:koubol5@fepc.or.jp) (添付資料の容量7MB以下)

### 【郵送での受付】

- パワーアカデミー事務局にて記載内容を確認した上で、応募申請書到着から3営業日以内に代表者宛へ受付完了の連絡を電子メールで致します。
- 電子メールでのご連絡が出来ない場合は、電話または郵送での対応となりますので、その旨をご連絡ください。

### 【電子メールでの受付】

- パワーアカデミー事務局にて記載内容を確認した上で、応募申請書到着から3営業日以内に代表者宛へ受付完了の連絡を電子メールで致します。
- 受付完了の連絡がない場合は、応募されたことにはなりません。
- 受付締切日時が近づきますと申込みが集中し、受付対応に時間を要する場合があります。締切日時に余裕をもって、ご応募いただきますようお願い致します。
- 添付資料のファイル容量が7MBを超えた場合、パワーアカデミー事務局で受信できず、ファイル容量超過のメッセージが送信されます。その場合、ファイル容量を7MB未満に抑えていただくか、郵送等での送付をご検討ください。
- 上記理由等により、受付締切日時までにパワーアカデミー事務局が受信できなかった場合は、応募不受理となることがありますので、予めご了承ください。

## 10. 採択通知

選考結果は2015年12月下旬に全応募者に通知致します。

## 11. 採用決定後の諸手続き

- 採用が決定した件名については、申請者の大学の担当部署と手続きを致します。
- 研究助成は寄附金(奨学寄附金)で実施致します。寄附手続きは、指導教員を窓口として行います。担当部署との手続き完了後、各校の寄附金口座への振込みは2016年2月末頃を予定しています。

## 12. お問い合わせ

本研究助成の内容、応募方法等についてご不明な点がございましたら、お電話または電

子メールにてお気軽にお問い合わせください。

**【問い合わせ先】**

パワーアカデミー事務局 研究助成担当

TEL:03-5221-1450(受付時間:平日09:00~17:00)

e-mail: [koubo15@fepc.or.jp](mailto:koubo15@fepc.or.jp)

以 上